【資　料】

平成27年度 林木育種関係予算の概要

林野庁研究指導課

平成27年度の林木育種関係予算は、国立研究開発法人森林総合研究所運営費交付金等及び民間団体への委託費、都道府県等向け補助金となっており、概要は以下のとおりです。

表−1　平成27年度林木育種関係予算（単位：千円）

区分	26年度予算額	27年度予算額	備考
森林総合研究所運営費交付金	9,535,454	9,350,881	
森林総合研究所施設整備費補助金	80,748	197,340	
森林整備・保全調査等委託費 ・マツノザイセンチュウ抵抗性品種開発技術高度化事業	26,500	22,790	民間団体等
森林整備・保全地方公共団体事業費補助金 苗木安定供給推進事業 ・ミニチュア採種園等の整備	82,270の内数	63,369の内数	都道府県等（補助率1/2）

森林総合研究所運営費交付金等

林木の優良な種苗の確保・普及を図ることを目的とした林木育種の推進のため、森林総合研究所林木育種センターが実施する主な業務は、以下の通りです。

(1) 高速育種等による林木の新品種の開発
(2) 林木遺伝資源の収集、保存及び配布
(3) 特定母樹等の種穂の生産及び配布

これらを実施するための平成27年度予算は森林総合研究所運営費交付金9,350,881千円となっています。

一方、平成27年度予算の森林総合研究所の施設整備費補助金は197,340千円であり、本所及び関西支所の排水配管漏洩検知装置を設置するとともに、本所研究本館の空調設備改修を実施することとなっています。

委託費（民間団体等）

平成27年度の林木育種関連の民間団体向け委託事業は以下の通りです。

○マツノザイセンチュウ抵抗性品種開発技術高度化事業　（22,790千円）

マツ枯れ被害に対応するため、マツノザイセンチュウ抵抗性の効率的な判定技術の確立及びより強い抵抗性を有する品種の開発を実施します。

補助金（都道府県等、補助率1/2）

平成27年度の都道府県等を対象とした林木育種関連の予算は以下の通りです。

○苗木安定供給推進事業のうちミニチュア採種園等の整備　（63,369千円の内数）

花粉発生源対策や地球温暖化防止に資する森林整備の推進等に必要な優良種苗の安定供給に向け、以下の事業を実施します。

・ミニチュア採種園、採種（穂）園の造成・改良
花粉症対策品種や成長に優れた品種の苗木の生産を目的としたミニチュア採種園等の造成・改良を支援します。

・カラマツ採種園等の再活用
カラマツ等の安定的な種子確保及び種子生産量の拡大を目的とし、利用されていない採種園等の再活用を支援します。